

薬科学専攻(薬科学)博士課程

ディプロマ・ポリシー(DP)	1年	2年	3年
<p>DP1: 知識・理解</p> <p>①医薬品の創製および開発に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>②化粧品の創製および開発に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>③健康食品の創製および開発に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>DP3: 思考・判断</p> <p>①医薬品・化粧品・健康食品の創製および開発に関わる分野の新たな問題・課題を見出すことができる。</p> <p>②医薬品・化粧品・健康食品の創製および開発に関わる分野の新たな問題・課題の解決への方策を提示できる。</p>			
<p>DP2: 技能・表現</p> <p>①医薬品の創製および開発に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>②化粧品の創製および開発に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>③健康食品の創製および開発に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>DP4: 態度・志向性</p> <p>①医薬品・化粧品・健康食品の創製および開発に関わる専門的な教育・研究を行うことを志向する。</p> <p>②産学官において薬科学領域の発展に研究者・技術者として寄与・貢献することを志向する。</p>	<p>先端 薬科学演習</p>		
		<p>論文作成研究 I ~ VI</p>	

薬科学専攻(応用薬科学)博士課程

ディプロマ・ポリシー(DP)	1年	2年	3年
<p>DP1: 知識・理解</p> <p>①医薬品の応用展開に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>②化粧品の応用展開に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>③健康食品の応用展開に関する専門・応用的な知識を有し、体系的に理解している。</p> <p>DP3: 思考・判断</p> <p>①医薬品・化粧品・健康食品の応用展開に関わる分野の新たな問題・課題を見出すことができる。</p> <p>②医薬品・化粧品・健康食品の応用展開に関わる分野の新たな問題・課題の解決への方策を提示できる。</p>			
<p>DP2: 技能・表現</p> <p>①医薬品に関する応用研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>②化粧品に関する応用研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>③健康食品に関する応用研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。</p> <p>DP4: 態度・志向性</p> <p>①医薬品・化粧品・健康食品に関わる専門・応用的な教育・研究を行うことを志向する。</p> <p>②産学官において薬科学領域の応用研究に研究者・技術者として寄与・貢献することを志向する。</p>	<p>先端応用 薬科学演習</p>		
		<p>論文作成研究 I ~ VI</p>	<p>博士論文</p>